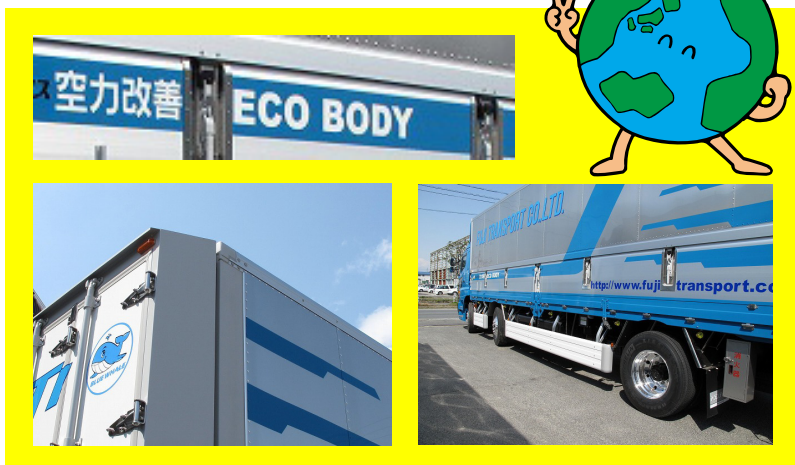


空力改善車両 2010年4月3日デビュー!!

『環境対策』の取り組みとして、走行中(高速道路)の空気抵抗を低減することにより、燃費向上が期待できるボディーの車両を導入しました。



空力改善車の狙い

低CO₂社会の実現

燃料費の低減
改正省エネ法対応



空気の整流効果をもつ
傾斜付後門枠採用

燃費向上

燃料費低減
CO₂削減

環境対策
の実施

燃費効果(推定)

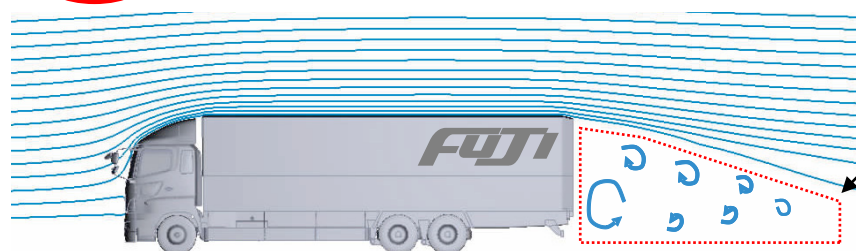
走行ルート	平均速度	燃費効果(推定)
東京⇄小牧 (高速道路)	80km/h	4%
羽村⇄厚木 (一般道路)	30km/h	0%

ここが改善ポイント

現状 荷台後方の空気の流れが悪く抵抗が大きい



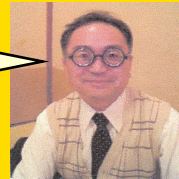
改善 荷台後方の空気の流れを改善し抵抗を低減!!



気流の乱れる領域

エアロダイナミクス理論に基づき、荷台後方の空気の流れを改善し、渦の発生を抑え、空気抵抗を低減しました。

ほんとうにそれで燃費が良くなるのかね!? 試験運行が楽しみじゃのー! / ハハハ!!!



30年前に手作りヨットで太平洋を横断した経験もあり、風に関しては詳しい『富士運輸の風博士』こと奥園博士